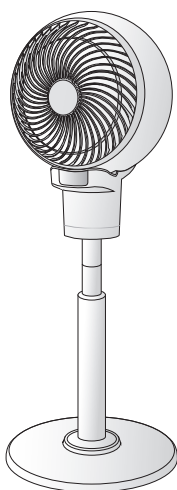




サーキュレーター YLS-DF18



最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

取扱説明書

保証書付

もくじ

- 安全上のご注意 …………… ①～②
- 各部の名称 …………… ③
- 準備 …………… ④
- 使いかた …………… ⑤～⑧
- お手入れ …………… ⑨
- 故障かな?と思ったら …………… ⑩
- 仕様 …………… ⑪
- 長期使用製品についての
ご注意 …………… ⑫
- アフターサービスについて …… ⑬
- 保証書 …………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。

- ・このたびは、弊社サーキュレーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに傷害や物的損害に結びつく可能性のあるもの

図記号の説明



禁止

禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない

感電の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う



禁止

交流100V以外の電源は、使用しない

感電・発火の原因となります。また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。



プラグを抜く

使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが堆積することによって漏電・火災の原因になります。



ホコリをとる

電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る

火災の原因になります。



根元まで差し込む

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。



禁止

電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

警告



異常時（こげ臭いにおいがする
など）は、直ちに使用を中止して
電源プラグをコンセントから抜く

発熱などで火災・感電の原因になります。
お買い上げの販売店またはお客様ご相談
窓口にご相談ください。



風をストーブなど燃焼器具に
向けて使わない

不完全燃焼や炎の飛散により、故障や
火災の原因になります。



すき間からピンや針金など、異物
を入れない

感電や異常動作して、けがの原因になり
ます。



子供だけで使わせたり、幼児の
手の届く所で使わない

感電・けがの原因になります。

注意



風を長時間、身体に当てない
健康を害することがあります。



ガードにものをかけたり、ふさい
だりして運転しない
故障・過熱の原因になります。



次の場所で使用しない
故障・感電・火災の原因になります。

- 湿気が多い場所や火気の近く
- 厨房や工場など油膜が発生する所
- 直射日光の当たる所
- ホコリや金属粉の多い所
- 高温（40℃以上）になる所
- 障害物の周囲や不安定な所
- 灯油、ガソリン、塗料など引火性のものがある所



電源プラグを抜くときは、プラグ
を持って引き抜く
感電・故障・発火の原因となります。



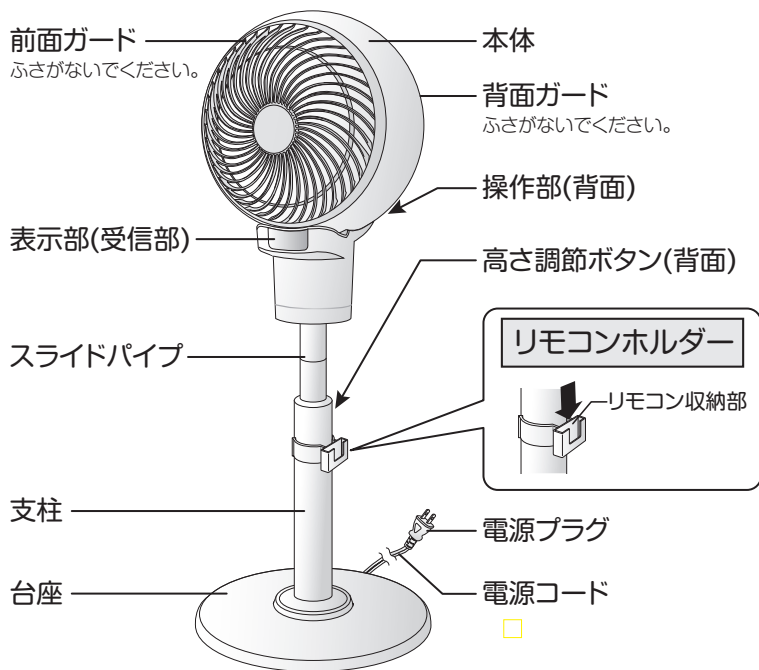
ガードを付けずに運転しない
けがの原因になります。



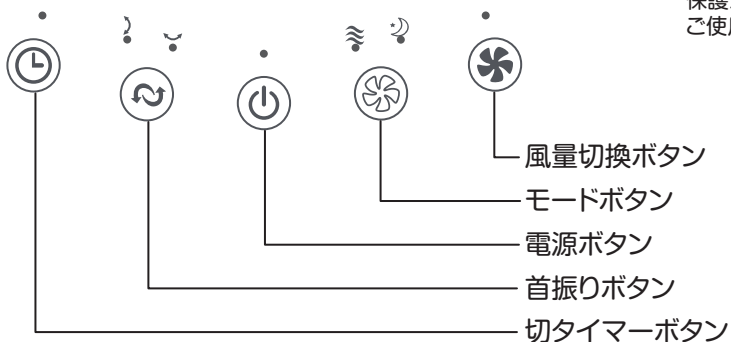
製品を移動するときは、次の
ことに注意する
破損やけがの原因になります。

- 電源を切り、電源プラグをコンセント
から抜く
- 電源コードを持ち、取っ手をしっかり
と持って滑らないようにする

各部の名称

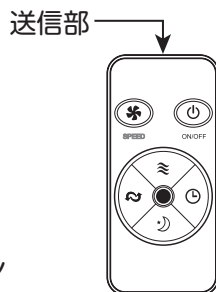


操作部



リモコン

保護シートを取り外してから
ご使用ください。



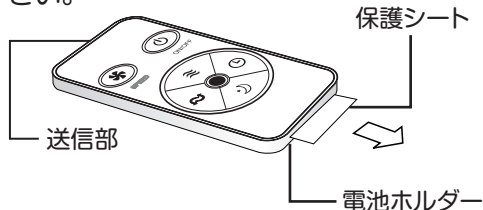
—— 知っておいてください ——

サーキュレーターは、空気をかきまぜるため、風の直進性を高める構造になっています。そのため通常の扇風機に比べて風音が若干大きくなります。

準備

リモコンの準備

電池の保護シートを引き抜いてください。



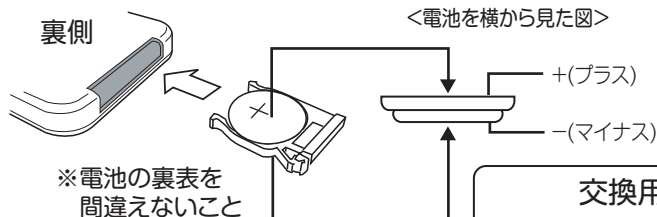
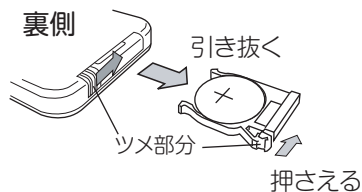
ご注意

本製品に最初から付属している電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合があります。リモコンが動作しにくくなった場合は新しい電池と取り換えてください。

電池の交換方法

- ① ツメ部分を矢印方向に押さえながら電池ホルダーを引き抜きます。
- ② 新しい電池を正しい向きに電池ホルダーにセットし、リモコン本体に差し込みます。

※リモコンを裏向きにした状態



交換用電池について

電池が消耗しましたら、市販のボタン電池 CR2025をお買い求めください。

■ 次のような所では、リモコン操作ができないことがあります。

- ・ 本体受信部とリモコンの間に障害物がある所。
- ・ インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用している所。
- ・ 本体受信部に直射日光などの強い光が当たる所。

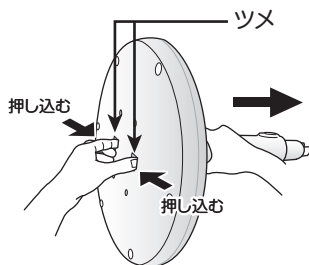
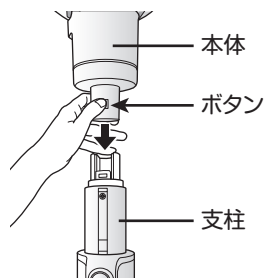
お願い

- 電池が消耗すると、リモコン操作ができる範囲が狭くなります。その際は電池を交換してください。
- リモコン送信部に傷を付けないでください。
- 長期間リモコンを使用しないときは、電池の液もれを防ぐためにリモコンから電池を取り出してください。
- 乳幼児の手の届く所にリモコンを置かないでください。電池の誤飲を招くおそれがあります。

使いかた

〔外しかた〕

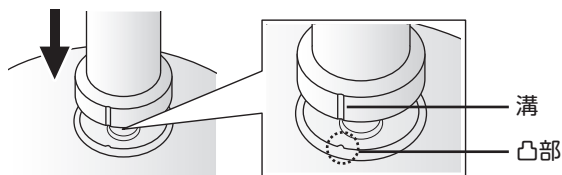
※背面から見た図



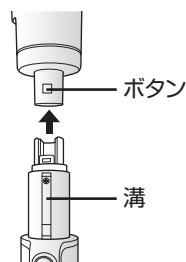
① 本体を横にして置き、
本体のボタンを押しながら、
支柱を引っ張って外す

② 台座のツメ(2箇所)を内側に押し込みながら、
支柱を引っ張って外す

〔取り付けかた〕



① 支柱の溝と台座の凸部を
合わせて、支柱を台座に差し込む

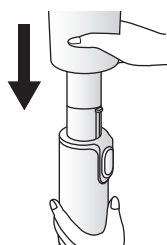


② 本体を横にして置き、
本体のボタンと支柱の溝を
合わせて、支柱を差し込む

〔高さ調節のしかた〕



上げるときは、高さ調節ボタンを
押しながら、本体を持ち上げる



下げるときは本体を下に押し込む



注意

- 高さ調節をするときは、スライドパイプのすき間に指を挟まないようにしてください。
- 本体を支柱から外した状態で高さ調節ボタンを押さないでください。
スライドパイプが勢いよく飛び出し、けがの原因になります。

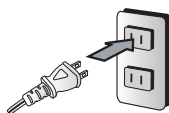
使いかた

本体操作部分での操作を説明しています。
リモコンでも同様の操作ができます。

※ボタンに触れてから約10秒間何も操作をしないと、ランプの明るさが減少します。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

奥までしっかり差し込んでください。



2 運転する



3

風量3の場合

電源ボタンに触れると風量ランプが点灯して、送風を始めます。
表示部に風量を表示します。再度触れると停止します。

※初期状態では風量3で送風を始めます。

ボタンの操作

本体の操作ボタンは、タッチセンサー式です。スイッチを指先全体でしっかりと触れてください。触れる面積が小さいときは、反応しないことがあります。

3 風量を調節する



3

風量3の場合

風量ボタンに触れるたびに風の強さが8段階に変わり、表示部に表示される風量も変わります。

風の強さ 1 2 3 4 5 6 7 8
弱い 強い

4 上下左右に首振りする



上下の場合

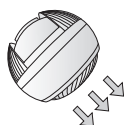
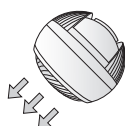


左右の場合

首振りボタンに触れるたびに首振り方向が変わり、方向に対応したランプが点灯します。

※左右首振り開始時に角度が両端の位置になったとき、位置確認のため一時的（最大20秒程度）に首振りが停止することがあります。

→ 左右 → 上下 → 上下左右 → 停止
(約90度) (約85度)



使いかた

本体操作部分での操作を説明しています
リモコンでも同様の操作ができます

※ボタンに触れてから約10秒間何も操作をしないと、ランプの明るさが減少します。

5 切タイマー運転をする 設定時間:1~8時間



タイマーボタンに触れると切タイマーランプが点灯します。
タイマーボタンに触れるたびに切タイマー設定時間がかわり、
表示部に設定時間を表示します。

※設定時間を表示して数秒間何も操作をしないと
表示部に風量が表示され、タイマー設定完了になります。

→ 1H → 2H → 3H → 4H → 5H → 6H → 7H → 8H → 設定解除
(時間) (連続運転)

6 モードをかえる

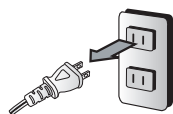


モードボタンに触れるとモードランプが点灯し、
風の種類を選ぶことができます。
モードごとに表示部の表示が変わります。

※リモコンでは (≅ ♪) ボタンを押してください。

モード	表示部
リズム (≅): 一定のリズムで風量が変わります。	
おやすみ (♪): 風量を段階的に小さくしていき、8時間後に停止します。	≡≡

7 使い終わったら電源ボタンで運転を止め、 電源プラグをコンセントから抜く



メモリ機能について

- 電源プラグを抜かずに、運転する場合は停止前の設定で運転が始まります。
- 電源プラグを抜くと、初期状態に戻ります。

※タイマーの設定時間は、メモリされません。

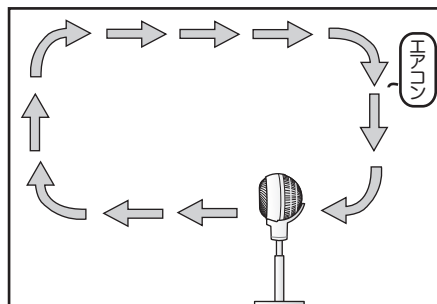
※メモリ機能により、運転と同時に首振りを開始することがあります。

周囲に障害物があると巻き込み、転倒などのおそれがありますのでご注意ください。

使いかた

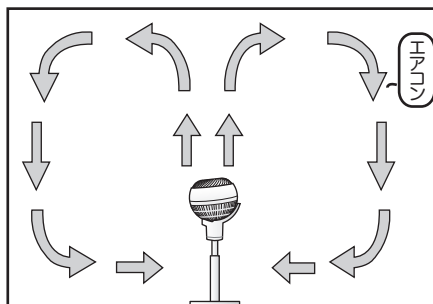
【設置場所】

障害物のない水平な床や机に置いてください。



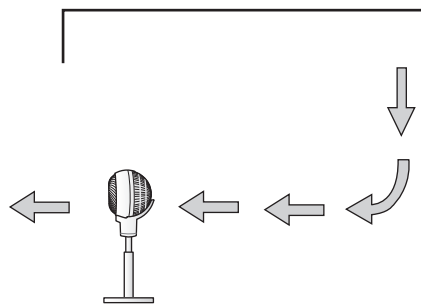
冷房時には

床にたまった冷気を部屋中に拡散して部屋中に循環させます。

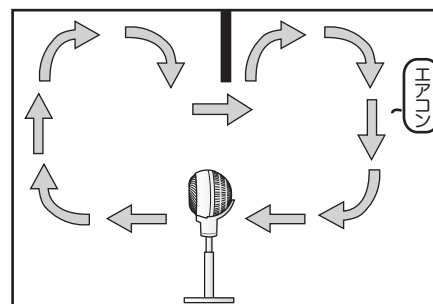


暖房時には

天井に風を送り、上の暖気を部屋中に循環させます。



換気用に(固定運転)



2部屋の循環に(固定運転)

※広範囲に送風させたいときは、首振り運転が効果的です。

首振り機能について

- 首振り機構は、専用モーターと、その他連結部分で構成されています。首振り運転をおこなった場合、モーターの動作音(ジージー音やココロ音)がしますが、異常ではありません。異常と思われる音がするときは、販売店やご相談窓口にご相談ください。
- 首振り運動をしているときに本体を持って移動させないでください。連結部やモーターに負荷がかかり、故障の原因になります。

お手入れ

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

<本体>

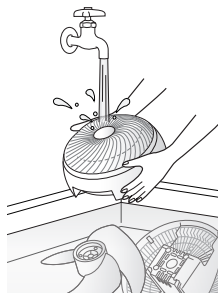
柔らかい布でからぶきしてください。
汚れが落ちにくいときは中性洗剤を
浸して固く絞った布で汚れを落とし、
最後にからぶきしてください。



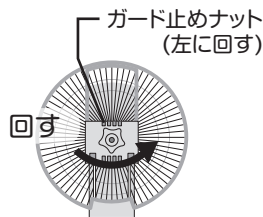
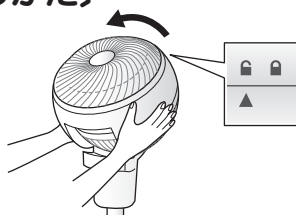
- シンナー・アルコール・ベンジンなどを使用しないでください。
変質・変色・劣化などの原因になります。
- 化学ぞうきんを使うときはその注意書きに従ってください。
- スプレー(殺虫剤・芳香剤など)をかけないでください。
変質・変色・劣化などの原因になります。

<前面ガード・背面ガード・羽根>

- こまめに掃除機で、ホコリなどを吸い取ってください。
ホコリがたまりますと、モーターの過熱や異常音などの原因に
なります。
- 汚れがひどいときは、前面ガード・背面ガード・羽根を取り外して、
お手入れしてください。
- 前面ガード・背面ガード・羽根・スピナー・ガード止めナットは取り
外した後、丸ごと洗うことができます。水洗い後は、十分乾燥させ
てから取り付けてください。



【外しかた】

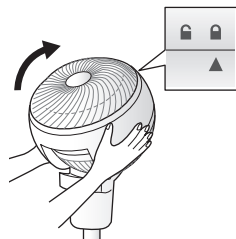
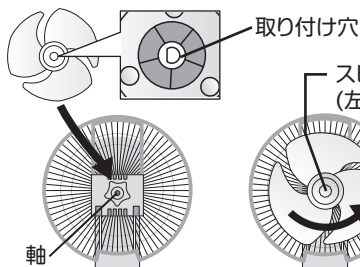
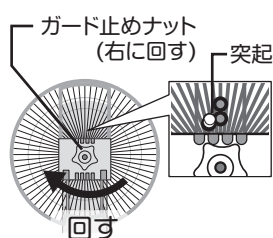


①本体を斜め上に向けて、前面ガードの天面に
ある▲を🔒に合わせて前面ガードを外す

②スピナーを回し、
羽根を外す

③ガード止めナットを回して
背面ガードを手前方向に
外し、お手入れする

【取り付けかた】



①背面ガードの穴と本体の
突起を合わせ、ガード止め
ナットを回して背面ガード
を取り付ける

②軸と取り付け穴を
合わせ、羽根を差し
込む

③スピナーを回し、
羽根を取り付ける

④▲を🔒に合わせて
前面ガードをはめ込み、
▲を🔒に合わせる

<収納>

ポリ袋を本体に被せて、直射日光を避け、
湿気の少ない場所に保管してください。



ガードを外して運転しないでください。
けがの原因になります。

故障かな?と思ったら

下記の表でチェックしてください。直らないときは販売店へ修理をご依頼ください。

こんなとき	処 置
運転しない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグをコンセントに差し込んでいますか。 →コンセントにしっかりと差し込んでください。
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none">●電池が消耗していませんか。 →電池を入れかえてください。●送信部を本体に向けていますか。また障害物などありませんか。 →操作は障害物がない所で約3mの距離、角度は正面から約60度までの範囲で可能です。●電池の保護シートを取り外しましたか。 →製品出荷時にはリモコン電池の消耗を避けるため、シートが挿入されていますので使用前に取り外してください。
風音が大きい	<ul style="list-style-type: none">●ガードにホコリやチリなどがつもっていませんか。 →掃除機などでチリを取り除いてください。

電源コード、電源プラグに下記のロ、およびハの症状があるとき、またはイの場合で汚れなどが取り除けない場合には、感電や火災の原因になりますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

イ.電源プラグが汚れていたり、さびていたり、ホコリが付着していませんか。

→汚れ、さび、ホコリなどを取り除く。

ロ.電源コードに傷がありませんか。

ハ.運転中、電源コードを動かすと電源が切れることがありますか。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	22W
本 体 寸 法	幅320 x 奥行320 x 高さ720-870mm
本 体 質 量	約3.1kg
コ ー ド 長	1.6m
付 属 品	リモコン、リモコンホルダー

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の扇風機は、熱、湿気、ホコリなどの影響などにより、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。

ご使用中につきのような症状がみられる場合は、運転スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアフターサービスの項に記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする（摩擦音・接触音・打音などがしたり、羽根がブレて振動しているなどの状況）
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアフターサービスの項に記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は、下記に示す標準的な使用条件のもとで使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組立および設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8 h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	ス イ ッ チ 操 作 回 数	550回/年

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

- 保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申し付けください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご購入された商品など、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

お客様ご相談窓口

0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

- Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報の取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には、商品名・品番をご連絡ください。

M E M O

A series of horizontal dashed lines for writing.